



生活習慣病検診等管理指導協議会の活性化

- 生活習慣病検診等管理指導協議会(協議会)とは
- 協議会に求められる活動と現状での問題点
- 協議会を活性化させるための取り組み(厚生省研究班の取り組み)
- 各都道府県の協議会の活動状況について(厚生省研究班の調査結果)
- 今後の予定(研修会の開催等)

生活習慣病検診等管理指導協議会(協議会)とは

厚生労働省の指針<sup>※</sup>では、都道府県は生活習慣病検診等管理指導協議会(以下協議会)及びその下部組織であるがん研究会を設置し、医師会、保健所、学識経験者等によって専門的な見地から精度管理についての検討を行うことが求められています。

<厚生労働省の指針における協議会の位置づけ(概要)>

指針	日付	内容
健康診査管理指導等実施案のための指針	H20年3月	都道府県は、がん、心臓病等の生活習慣病の動向を把握し、市町村、医療従事者及び検診機関に対し、検診の実施方法や精度管理の在り方等について専門的な見地から適切な指導を行うために、生活習慣病検診等管理指導協議会を設営・運営するものである。
がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針	H20年3月	生活習慣病検診等管理指導協議会は、癌予防推進等部会、胃がん研究会、子宮がん研究会、肺がん研究会、乳がん研究会、大腸がん研究会(中略)で構成する。
		生活習慣病検診等管理指導協議会の各がん研究会において、(中略)がん検診の研発、指導等が実施されていること。

※ 健康診査管理指導等実施案のための指針(厚生労働省健康増進課課長通知、通知第0031012号)  
 がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針(厚生労働省健康増進課課長通知、通知第0031009号)

協議会に求められる活動と現状での問題点

がん検診の精度管理手法は、H15年に厚生労働省健康局に設置された「がん検診に関する検討会」やH16年以降の「がん検診事業の評価に関する委員会」で議論され、最終的にH20年の報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」で「産産評価のためのチェックリスト」のツールや「2015年5版」の目標値が初めて提示されました。これらの状況を踏まえ、協議会には以下の活動が求められています。

- ・管轄下の市区町村及びその委託先検診機関の精度管理水準(チェックリスト遵守状況、プロセス指標数値)を定期的に把握する。
- ・チェックリスト遵守状況やプロセス指標数値について、全国平均との乖離、市区町村間の乖離、検診機関間の乖離について検証を行う。
- ・精度管理水準の低い市区町村や検診機関については、その原因を追究し、具体的な改善策を提示する。
- ・市区町村や検診機関だけでなく住民に対しても検証結果を積極的に公開し、自らが受けるがん検診の質を判断できるようにする。

現状では精度管理のツールが効果的に用いられず、上記活動が十分に行っている協議会はほとんどありません。特に「事業評価のためのチェックリスト」は、各研究会が使用することによって、市区町村や検診機関の検診実施体制や精度管理にどのような問題があるのかが浮かび上がってくるツールであるにもかかわらず、それを使用している協議会はごく少数にとどまっています。

協議会を活性化させるための取り組み(厚生省研究班の取り組み)

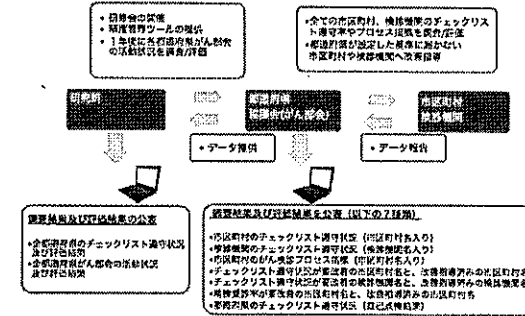
厚生省研究班<sup>※</sup>では、「事業評価のためのチェックリスト」やプロセス指標による精度管理方法の標準化を行ってきました。今後は、各協議会にその方法で活動して頂くために以下の取り組みを行って、全都道府県での検診の質の向上に繋がりたいと考えています。

- 1. 精度管理向上や受診率向上に関する知見(研究班の成果)をベースに研修会コンテンツを作成する

- 2. 各都道府県の協議会関係者向けに全国研修会を開催する
- 3. 研修会の1年後から毎年、全都道府県の協議会の活動状況を開示する
- 4. 3の調査結果を評価し、詳細結果をホームページ上で毎年公表する

※ 厚生労働省(科学研究費補助金)がん死亡率減少に関するがん検診精度管理に関する研究班(研究代表者 斎藤隆)

【流れ図】



【これまでに実施した研修会一覧】

研修会名	開催日	講義時間	資料
前がん研究会研修会	H23年3月5日	172KB	3.2MB
胃がん・大腸がん研究会研修会*	H24年2月28日	100KB	3.2MB
乳がん・子宮がん研究会研修会*	H25年2月23日	200KB	6.7MB

※ 国立がん研究センターがん対策情報センターが主催しました。研究班はコンテンツ作成及び研修会の企画・実施を担当しました。

各都道府県の協議会の活動状況について(厚生省研究班の調査結果)

各都道府県の協議会の活動状況を把握するためのアンケート調査を行いました。

調査名	調査期間	調査対象	調査票	調査結果
H23年度協議会の活動状況の調査	H24年3月～8月末日	肺がん研究会	325KB	638KB
H24年度協議会の活動状況の調査	H25年1月～8月末日	胃がん研究会、大腸がん研究会、肺がん研究会	374KB	1.1MB

※ H24年度以降の調査は国立がん研究センターがん対策情報センターが実施しました。研究班は調査票の作成、及び調査結果の分析を担当しました。

今後の予定(調査、研修会の開催等)

研修会名/調査名	開催日/調査期間	概要	開催案内/調査票
H25年度協議会の活動状況の調査	H26年1月開始予定	各がん研究会の活動状況調査(対象はがん)	147KB
H25年度全国がん検診指導者講習会(仮)	H26年3月15日	都道府県のがん検診指導者(がん研究会関係者等)を対象とした講習会	188KB

がん検診精度管理のための対策 | 都道府県がん検診精度管理協議会の活性化

※がん検診についての質問やご意見を必ずお寄せください。  
 がん検診マネジメント課 独立行政法人国立がん研究センターがん予防・検診研究センター 検診実地推進課 調査課  
 〒104-0045 東京都中央区新富1-3-1 TEL: 03-3541-3511(内線3427) Fax: 03-3541-6250 E-mail: op\_management@ncc.go.jp

Copyright © 2024 National Cancer Center, All Rights Reserved. | Research Center for Cancer Prevention and Control, National Cancer Center, All Rights Reserved.